

研究・業績 発表リスト—2019年4月～2020年3月—

安藤直紀 教授

- (論文) Recruitment of local human resources and its effect on foreign subsidiaries in Japan (with Suzuki, M. & Nishikawa, H.), *Management Research Review*, 42(8): 1014-1032, 2019年
(学会発表) What are global talents in multinational corporations?: From perspectives of local subsidiaries (with Suzuki, M. & Nishikawa, H.), *The 34th Workshop on Strategic Human Resource Management*, 2019年4月
(論文・学会発表) Seeing the tree AND the forest: Multinational network dispersion, cultural distance, and foreign manufacturing subsidiary ownership levels (with Powell, K.S. & Lim, E.), *Association of Japanese Business Studies Conference*, 2019年6月
(セミナー) Managers like a migratory bird: Case study of foreign firms in Japan, *The 83rd Stockholm Seminar on Japan*, 2019年10月
(論文・学会発表) Intra-regional diversification and individual subsidiaries, *European International Business Academy Conference*, 2019年12月

猪狩良介 准教授

- (論文) マーケティングにおける購買間隔モデルの展望—バイズモデリングによる実証分析—, 法政大学経営学会, 『経営志林』、第57巻、第3号、p1-17, 2019年10月
(学会発表) A Data Fusion Approach for Interpurchase-Timing Model Using the Incomplete Purchase Histories, *INFORMS Marketing Science Conference 2019*, 2019年6月
(学会発表) 文脈効果を考慮したコンジョイント分析手法の開発, 第59回消費者行動研究コンファレンス, 2019年10月

池田宏一郎 教授

- (論文) A note on strictly stable generic structures, 京都大学, 数理解析研究所講究録 2119, 17-22, 2019年7月
(講演) On weakly oligomorphic graphs, 神戸大学六甲台第2キャンパス, 組合せ論・モデル理論セミナー, 2019年10月
(発表) On weak oligomorphic structures, 京都大学数理解析研究所, RIMS 共同研究 (公開型) 「モデル理論における独立概念と次元の研究」, 2019年11月
(発表) Sudoplatov's examples, 東海大学セミナーハウス, モデル理論夏の学校, 2019年9月
(発表) ジェネリック構造の超安定性について, 金沢大学角間キャンパス, 日本数学会秋季総合分科会, 2019年9月

石原紀子 教授

- (論文) Ishihara, N., Orihashi, T., & Clark, Z. Innovations in elementary classrooms: Integrating the teaching of English, history, and peace linguistics, In H. Reinders, S. Ryan, & S. Nakao (Eds.), *Innovations in language learning and teaching: The case of Japan* (pp. 47-69). Cham, Switzerland: Palgrave Macmillan, 2019年4月
(論文) Ishihara, N. Understanding English language learners' pragmatic resistance and subjectivity, In A. Gao, C. Davison, & C. Leung (Eds.), *International handbook of English*

language teaching (2nd ed.) (pp. 1-21). Boston: Springer, 2019年

(学会発表) Ishihara, N. (*Im*)*politeness negotiations in Aviation English as a lingua franca*, Paper presented at the panel organized by Çiftçi, H. & Bayyurt, Y., *Understanding Non-native Speaker Communication: Pragmatics of English as a Lingua Franca discourse* at the 16th International Pragmatics Conference of International Pragmatics Association, Hong Kong Polytech University, Hong Kong, 2019年6月

(学会発表) Ishihara, N. *A Narrative Approach to Teaching Pragmatics and Intercultural Awareness: Learner and teacher development*, Paper presented at the JALT Kochi, Kochi Prefectural University, 2019年9月

川 島 健 司 教授

(論文) 会計用語の起源特定化のための分析枠組み, 法政大学経営学会, 『経営志林』第56巻, 第2号, pp.1-11, 2019年7月

(書評) 菊谷正人編著『会計学と租税法の現状と課題』(税務経理協会, 2019年), 法政大学経営学会, 『経営志林』第56巻, 第4号, pp.83-86, 2020年1月

菊 池 かおり 准教授

(書籍) 新里卓編著『専門学へのいざない』菊池かおり「イギリス文学」(第2章第1節成文堂 2020年3月, pp. 43-57.)

(論文) モダニズム建築とアール・デコの可能性, 日本ヴァージニア・ウルフ協会, 『ヴァージニア・ウルフ研究』, 第36巻, pp. 104-20, 2019年11月

(その他) おわりに: アール・デコ期にみられる英国モダニズムのダイナミズム, 日本ヴァージニア・ウルフ協会, 『ヴァージニア・ウルフ研究』, 第36巻, pp. 154-58, 2019年11月

(発表) 英文学と建築の交差点——小説家ヴァージニア・ウルフを通して, 大東文化大学文学部 英米文学科, 2019年度英文学会総会・春季講演会, 2019年6月

金 容 度 教授

(論文) 組織間関係論再考(1)ー組織原理と市場原理のとらえ方を中心にー, 法政大学経営学会, 『経営志林』第56巻第2号, pp13-31, 2019年9月

(論文) 組織間関係論再考(2)ー組織原理と市場原理のとらえ方を中心にー, 法政大学経営学会, 『経営志林』第56巻第4号, pp1-23, 2020年1月

(ワーキングペーパー) Interfirm Relationship between Automobile Firms and Tire Firms in the U.S.,1900-1940, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, WORKING PAPER No.209, pp.1-20, 2019年8月

(学会報告(韓国語)) 「創業者企業の取締役の軌跡ーパナソニックとソニーの役員属性分析ー, 韓日生態系研究会, 2019年韓日生態系研究国際共同学会大会, 札幌, 2019年8月8日

(学会報告(英語)) Relationships among pre-war U.S. firms: Transaction between U.S. automakers and tyre firms, 1900-1940, European Business History Association(EBHA), European Business History Association 23rd Annual Congress in Rotterdam, Netherlands, August 30, 2019

(学会報告) 「日立製作所ー総合電機から社会イノベーション企業へー」, 経営史学会, 経営史学会第55回全国大会パネル報告『総合電機企業の解体の比較経営史: 範囲の経済・分権と集権・選択と集中』, 青山学院大学, 2019年10月27日

木村 純子 教授

- (論文) SDGs 達成のための酪農セクターの貢献, 農村計画学会, 『農村計画学会誌』第38巻第2号, 90-94, 2019年9月
- (論考) 地理的表示(GI)と豊かな社会, 日本政策金融公庫, AFCフォーラム, 2019年10月号, p2, 2019年10月
- (論文) 地理的表示(GI)の持続可能な開発目標(SDGs)への貢献: イタリアと日本の事例から, フードシステム学会, 『フードシステム研究』第26巻第2号(通巻80号), 62-73, 2019年9月

倉田 俊彦 教授

- (論文) Neighbourhood and lattice models of second order intuitionistic propositional logic, Polish Mathematical Society, Fundamenta Informaticae, vol. 170, no. 1-3, pp. 223-240, October 2019

坂上 学 教授

- (著書・分担執筆) ブロックチェーンにおける三式簿記の意義, 税務経理協会, 菊谷正人編著『会計学と租税法の現状と課題』第7章所収, pp. 97-108, 2019年4月
- (著書・分担執筆) 機械学習による会計不正発見の研究動向, 同文館出版, 橋本尚編著『現代会計の基礎と展開』第15章所収, pp. 230-244, 2019年9月
- (論文・単著) ITやフィンテックが税務会計研究に与える影響, 税務会計研究学会, 『税務会計研究』30: 57-72, 2019年7月
- (論文・共著) 実験会計研究の未来, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, 『イノベーション・マネジメント』17: 21-37, 2020年3月
- (学会報告) 統一論題解題, 日本簿記学会, 第35回全国大会・中央大学, 2019年8月24日
- (学会報告) ワークショップ解題, 神戸大学RIAM, 第101回ワークショップ, 2019年9月29日
- (その他) 税務会計研究のダイナミズムー直面する課題と展望ー, 税務会計研究学会, 『税務会計研究』30: 89-145, 2019年7月

鈴木 眞奈美 教授

- (論文(共著)(査読有)) Recruitment of local human resources and its effect on foreign subsidiaries in Japan, Emerald Publishing Limited, *Management Research Review* 42, (8) 1014-1032, August 2019
- (学会発表(共著)(査読有)) What are global talents in multinational corporations? : From perspectives of local subsidiaries. Paper presented at the 34th Workshop on Strategic Human Resource Management, Vienna, Austria., The European Institute for Advanced Studies in Management (EIASM), 2019年4月

高橋 慎 准教授

- (論文) 価格インパクトの日中変動, 日本取引所, 『先物・オプションレポート』, 第31巻, 第10号, p1-5, 2019年10月
- (論文) Price Impact of Order Flow Imbalances, 法政大学経営学会, 『経営志林』, 第56巻, 第3号, p63-77, 2019年10月

竹内 淑恵 教授

- (論文) Facebook ページにおける消費者エンゲージメント行動:「いいね」とコメントの差異, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, 『イノベーション・マネジメント』 No.17, pp.59-88, 2020年3月

新倉 貴士 教授

- (学会報告) ブランドロイヤルティ構築のための指標把握に向けて, 日本商業学会, 第69回全国研究大会, 2019年5月
(学会シンポジウム報告) 消費者行動論者は消費者をどう捉えているのか?, 日本消費者行動研究学会, 第58回消費者行動研究コンファレンス, 2019年5月

田路 則子 教授

- (書籍) 起業プロセスと不確実性のマネジメント (単著), 白桃書房, 205頁, 2020年3月
(研究ノート) 東欧リトアニアのスタートアップ・エコシステムーTech-Startupを中心にー (共著), 東京大学, 赤門マネジメントレビュー, 19巻2号, pp.55-76, 2020年3月
(レポート) The GUESSS 2018 National Report: Entrepreneurial Evidence of the Japanese University Students (共著), St. Gallen Univ., Global University Entrepreneurial Spirit Students 'Survey, University of St.Gallen, 2020年3月
(学会報告) The Effectiveness of Three-Day Entrepreneurship Programs in Japan (共著), 3E ECSB Entrepreneurship Education Conference 2019 Gothenburg, Sweden, 2019年5月
(学会報告) A systemic innovation in science-based industry: how to manage suppliers by a manufacturer outsourcing all Components (共著), R&D Management Conference 2019, Paris, France, 2019年6月
(学会報告) Teaching Case in Entrepreneurship The Elements of Effectuation: LinkedIn Case (共著), Effectuation Conference 2019, Berlin, Germany, 2019年11月

長岡 健 教授

- (著書(共著)) 「患者の視点」, 医学書院, 『今日の治療指針 2020年版』 付録8 「オンライン診療の手引き 電子版」, <https://top.islib.jp/bcs/ct/sample5/#/contents/c20a035b002c012z0008>, 2020年1月
(メディア・インタビュー) 「現役世代のがん治療における患者と医師のコミュニケーション」, Medical Care Post, 「コミュニケーションツールが支える医療介護者の連携」 <https://post.medicalcare-station.com/patient/1432/>, 2019年10月
(メディア・インタビュー) 「アタリマエを見直す「越境」の研究」, リクルート・マネジメント・ソリューションズ, RMS Message vol.55 https://www.recruit-ms.co.jp/research/journal/pdf/j201908/m55_all.pdf, 2019年8月
(メディア・インタビュー) テーマは「越境」, コンピュータ利用教育学会, コンピュータ利用教育学会『会長インタビュー』 <https://www.ciec.or.jp/special/entry-1207.html>, 2019年7月
(シンポジウム・ワークショップ パネル(指名)) 「みらい館大明ブックカフェの活用事例: カフェゼミ」, NPO 法人
(みらい館大明) みらい館大明ブックカフェ・シンポジウム『地域コミュニティと教育機関のサードプレイス活用の可能性』, 2019年7月

(シンポジウム・ワークショップパネル(指名)) 「患者と医師のオンライン・コミュニケーション」, オンライン診療研究会, 第2回 公開オンライン診療研究会 シンポジウム「日本のオンライン診療の展望」, 2019年7月

永山 晋 准教授

- (書籍) 「人脈:ネットワーク」(井上 達彦・中川 功一・川瀬真紀編『経営戦略(【ベーシック+】)』第14章, pp. 167-176, 中央経済社, 2019年12月25日)
- (学会発表) 〈審査あり Poster〉 “The Signature of the Flow State: Eye-on-Eye Movements,” NetSci-X 2020, Jan. 20, 2020, Tokyo.
- (学会発表) 〈審査あり Poster〉 “Magical Encounters in the Business Card Exchange Networks,” NetSci-X 2020, Jan. 21, 2020, Tokyo.
- (学会発表) 〈審査あり〉 “Explosive and Implosive Root Concepts: An Analysis of Two Artists in the Rap/Hip-Hop Music,” EGOS Kyoto, Dec. 13, 2019, Kyoto.
- (学会発表) 〈審査あり〉 “Attentional Allocation and Firm Performance: The Interactive Effects of Product Diversification”, The 79th Annual Meeting of Academy of Management, Aug. 9-13, 2019, Boston, MA.
- (学会発表) 〈審査あり Oral〉 “Expandable and Extendable Root Concepts,” 5th International Conference on Computational Social Science (IC2S2), July 17-20, 2019, University of Amsterdam, The Netherlands.
- (学会発表) 「新しい社会科学のカタチ: 出会いからイノベーションを生み出す」2020年度組織学会年次大会 (西南学院大学), 2019年10月19日, 福岡
- (ウェブ記事) 「ネットワーク科学のイノヴェイターがたどり着いた『成功の法則』: アルバート = ラズロ・バラバシに訊く」WIRED

西川 英彦 教授

- (論文・共著) 「消費者の功利主義的・快楽主義的モノづくり動機と、製品成果・公開: 大規模サーベイによる実証研究」, 『マーケティングジャーナル』39 (1), 75-87, 2019年6月
- (論文・共著) “Recruitment of local human resources and its effect on foreign subsidiaries in Japan,” *Management Research Review*, 42(8), 1014-1032, 2019年8月
- (巻頭言) 「企業によるユーザー・イノベーションの有効活用」, 『マーケティングジャーナル』39 (2), 3-5, 2019年9月
- (書評) 『コミュニティ・ジェネレーション: 「初音ミク」とユーザー生成コンテンツがつなぐネットワーク』(片野浩一・石田実著), 『マーケティングジャーナル』39 (4), 100-102, 2020年3月
- (書籍・共編著) 『1からの消費者行動<第2版>』, 碩学舎, 2020年2月
- (論説) 「個別研究会と学会: 補完し合い活性化」, 『日経産業新聞』2019年4月5日付, 11, 2019年4月
- (論説) 「TDRのハンドソープ: 楽しい体験を商品に」, 『日経産業新聞』2019年5月24日付, 11, 2019年5月
- (論説) 「消費者インサイト: USJに見る好例」, 『日経産業新聞』2019年7月5日付, 11, 2019年7月
- (論説) 「ユーザー・イノベーション」に見る、変化する消費者像とマーケティング」, *MarkeZine*, 2019年8月

- (論説) 「花王のヘアケア：個別仕様に新発想」, 『日経産業新聞』2019年8月23日付, 11, 2019年8月
- (論説) 「無印良品：多様な外部との共創がイノベーションを生んだ」, 『販売革新』2019年9月号, 104 - 106, 2019年8月
- (論説) 「バンダイのプログラム教材：物語性で客引き込む」, 『日経産業新聞』2019年10月4日付, 11, 2019年10月
- (論説) 「クラウドソーシング：デジタル社会の製品開発」, 『流通情報』541, 50-51, 2019年11月
- (論説) 「キッコーマンのワインブレンド：消費者が製品開発」, 『日経産業新聞』2019年11月15日付, 11, 2019年11月
- (論説) 「トライアルのスマートストア：購買プロセスを把握」, 『日経産業新聞』2020年1月10日付, 11, 2020年1月
- (論説) 「インカレ「Sカレ」：テーマ基に商品創造」, 『日経産業新聞』2020年2月21日付, 11, 2020年2月
- (学会報告・共同) “What are global talents in multinational corporations? : From perspectives of local subsidiaries,” The 34th Workshop on Strategic Human Resource Management, Vienna: Austria, 2019年4月
- (学会報告) 「ユーザーイノベーションをどう活用すべきか?」, 日本経営学会関東部会6月例会シンポジウム, 早稲田大学, 2019年6月
- (学会報告・共同) “Impacts of consumer’s purchase motives for choosing “user-ideated” product,” Open and User Innovation Conference, Nederland: Utrecht University, 2019年7月
- (学会報告・共同) 「デジタル・マーケティングの実践と理論フレーム」, 日本商業学会関東部会, 拓殖大学, 2019年7月
- (学会報告・共同) 「顧客と共創するクラウドソーシングがもたらす効果」, 日本ナレッジ・マネジメント学会 第47回知の創造研究部会, 拓殖大学, 2019年10月
- (学会報告) 「デジタル社会の基礎理論」, 日本マーケティング学会マーケティングサロン, BOOK LAB TOKYO, 2019年12月

福田 淳 児 教授

- (論文) スタートアップ企業におけるMCSの採用とその精緻化, メルコ学術振興財団, 『メルコ管理会計研究』第11号-II, pp.3-23, 2019年5月
- (論文) マネジメント・コントロール・システムの精緻化の測定に関する研究, 法政大学経営学会, 『経営志林』, 第56巻, 第4号, pp.49-64, 2020年1月

洞 口 治 夫 教授

- (論説) 「経理プロフェッショナルを育てる」『旬刊経理情報』, 2019年4月1日, 第1541号, 1ページ
- (論説) 「アベノミクスと中小企業金融一代替効果と補完効果」『商工金融』, 2019年6月号, 1-2ページ。
- (学会報告(査読有)) Haruo H. Horaguchi and Tetsuro Goto, “Big data innovation for agri-tech businesses: Knowledge transfer adaptation model for AI collective knowledge,” Production and Operations Management Society (POMS) 2019, Annual Conference, Washington D.C.,

May 3 in May 2-5, 2019.

山 嵯 輝 教授

(論文(共著・査読付き)) A General Control Variate Method for Lévy Models in Finance, Elsevier, *European Journal of Operational Research*, Vol.284, No.3, pp.1190-1200, 2020年

(論文) ブラック・ショールズ・モデルの拡張と確率的時間変更, 法政大学経営学会, 『経営志林』, 第56巻, 第2号, pp.33-47, 2019年7月

李 瑞 雪 教授

(論文) 「一带一路構想と中欧班列: 日中韓連携のポテンシャル」, 国立研究開発法人科学技術振興機構, 『一带一路の現況分析と戦略展望』 pp.85-92, 2019年5月

(論文共著(査読有)) Travel Time Models for the Rack-moving Mobile Robot System, *International Journal of Production Research*, (Published online: 16 Aug. 2019), 2019年8月

(調査報告共著) 「韓国・仁川のマルチノード化が進展、越境 EC 向け新型物流施設が台頭」, 『月刊ロジスティクス・ビジネス』第19巻第10号, pp.52-57, 2019年10月

(ワーキングペーパー) The Mechanism of Formation of Logistics Clusters, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, ワーキングペーパー NO.223, 2020年2月

(調査報告共著) 「何が寒村を EC 集積地に変貌させたのか～中国最大の“淘宝村”義烏の事例～(前編)」, 『月刊ロジスティクス・ビジネス』第20巻第3号, pp.54-61, 2020年3月

(調査報告共著) 「何が寒村を EC 集積地に変貌させたのか～中国最大の“淘宝村”義烏の事例～(後編)」, 『月刊ロジスティクス・ビジネス』第20巻第4号, pp.66-71, 2020年4月

